

宮崎県の肉用鶏農場で 高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜確認 (国内**18、19**例目)

1. 農場の概要

所在地：18例目 宮崎県都城市 肉用鶏（約6.0万羽）
19例目 宮崎県小林市 肉用鶏（約4.3万羽）

2. 経緯

18例目 12月7日、宮崎県は県内3例目（12月3日）発生に伴う移動制限の対象外協議に関する遺伝子検査の結果「陽性」と判明

→ 同日立入検査を実施し臨床症状が確認されたため高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であると確認

19例目 12月7日、宮崎県は死亡鶏が増加した旨の通報を受けて、移動自粛の要請及び立入検査を実施
→ インフルエンザ簡易検査において「陽性」と判明

12月8日、遺伝子検査を実施したところ、H5亜型の高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜と確認

飼養衛生管理基準の遵守徹底をお願いします

高病原性鳥インフルエンザ相談窓口

飛騨家畜保健衛生所（飛騨総合庁舎内）

〒506-8688 高山市上岡本町7-468

E-mail : c24508@pref.gifu.lg.jp

TEL : 0577-33-1111（内線402）

FAX : 0577-32-9019

※平日時間外（午前8時30分～午後5時15分以外）や休日の電話に対しては、「電話交換業務が終了しています。」に続く、

「**お急ぎの場合は、そのまま「1番」**をダイヤル願います。」の案内メッセージに従って対応をお願いします。